

## 教育目標

- 目標を持って主体的に学ぶ生徒
- 思いやりの心を持ち人間性豊かな生徒
- 心身ともに健康でたくましい生徒

# 高倉の風

### TAKAKURA no KAZE

～学校だより No.3～

平成28年11月21日発行  
 いわき市立湯本第三中学校  
 TEL 42-2503  
 発行責任者：校長 小林一彦

落ち葉が舞う季節となり、吹く風が身にしみるようになり、2学期もいよいよ後半になりました。保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より保護者の皆様の本校の教育活動に対するご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。

さて、NO3の発行が「時期すでに遅し」になってしまいましたが、お読みいただければ幸いです。

□ **生徒会立会演説会・後期生徒会役員選挙【9月12日(月)】** 選挙の結果、次の通り決まりました。

選挙管理委員長の椎名 恋くんと副委員長の前川愛美さんをはじめ、各学年の委員のみなさんのしっかりとした運営により、スムーズに進行させることができました。そして、立候補者は、それぞれに自分の思いをわかりやすく全校生に向け熱弁しました。また、応援演説者も大変しっかりとした内容で演説ができていました。

- 会長：小宅 菜月 さん
- 副会長：塚越 ほのか さん
- 書記：工藤 麻穂 さん
- 会計：四家 実侑 さん

※ 後期の役員の方々には、湯本第三中学校を、益々すばらしい学校になるように、生徒会が一枚岩となり、取り組んでいってほしいと思います。

□ **キャリア教育・・・3年生職場体験(チャレンジデー)【9月15日(月)・16日(火)】**

「キャリア」とは、もともとラテン語の「馬車の轆(わだち)」のことで、「生涯にわたって遂行する様々な立場や役割の連鎖及びその過程における自己と働くこととの関係付けや価値付けの累積」であり、また、「キャリア教育」は、「生徒一人一人のキャリア発達を支援し、それぞれにふさわしいキャリアを形成していくために必要な意欲・態度や能力を育てる教育」であり、端的には「生徒一人一人の勤労観、職業観を育てる教育」としています。具体的に育成したい能力として、「人間関係形成能力」「情報活用能力」「将来設計能力」「意思決定能力」を育てます。そのために、3年生では職場体験を実施します。体験に当たりましては、体験先の企業様はもちろん、保護者の皆様にもご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。体験後の生徒たちの感想を紹介します。

## <体験を終えて～感想の一部～>

とてもよい経験になりました。

- 吉田修斗くん (ボックス情報システム株式会社・ツクルデザイン株式会社)  
・プログラミングには、人とのコミュニケーションが欠かせないということを学びました。毎日とても細かい文字を見たりして大変だと感じました。  
・やりがいのある仕事をするのが大事だということ学ぶことができました。

- 佐川泰斗くん (ボックス情報システム株式会社・ツクルデザイン株式会社)  
・ハードウェアやソフトウェアについてよく知ることができた。町おこしなど社会に貢献している姿を見ると、とても勉強になりました。  
・プログラミングの基礎的なことを沢山教えていただき勉強になりました。

- 椎名 恋くん (マクドナルド6号いわき湯本店)  
・これまで当たり前のように注文し、当たり前のように食べていたハンバーガーやポテトがどのような過程や手順で作られているのかを知り感動しました。そして、お客様に対する気配りや態度などたくさんのごことを学ぶことができました。

- 和田拓都くん (ヤマニ書房イトーヨーカドー店)  
・新刊の検品では一日でたくさんの本が仕入れられることで毎日朝から大変なこと、本棚の整理では置き方にも色々あること、平積みではお客様に売るために工夫するなど、普段自分の知らないところで多くの作業があることを知り、大変だと思いました。

- 石井貴宏くん (吹の湯旅館)  
・お見送りや浴場の清掃、お部屋の準備など、丁寧に仕事を教えていただいたのでとても分かりやすく仕事をさせていただきました。仕事をする上での大切さが分かりました。

- 鈴木 翔くん (ローソンいわき常磐開船店)  
・実際に作業を体験し店内の清掃、品物の点検、ゴミの入れ替え、駐車場のゴミ拾い、レジの仕事など従業員さんの大変さが分かりました。お客様に対する接し方など貴重な体験をさせていただきました。

- 柴 蓮くん (夢づくり工房アポンド)  
・1日目は、指輪を手作りで作り、大変だということ分かりました。輪の形を作るときも、かなり力を入れないと曲がらなかったのが大変でした。2日目は、キヤドの使い方を教えていただきました。そして自分の好きな指輪を作ることができました。

- 千色航平くん (セブンイレブンいわき釜の前店)  
・実際に作業を体験し、セブンイレブンはとても温かいお店だなと思いました。清掃ではタバコの吸い殻などのゴミを集めるのが大変でした。ドリンクの品出しを体験して自分たちが何気なく買っているものが、実は従業員さんの細かな気配りにより商品を購入することができることも学びました。

- 高萩 岬くん (株式会社福島マツダ平中央店・ネットヨタノヴェルふくしま株式会社いわき平店)  
・実際に作業を体験し、自動車整備は力仕事が多く大変だということ分かりました。特にトルクレンチでタイヤのナットを締める作業が力を使うと思いました。将来、自動車整備士になるために力を付けて必要な資格を取りたいと思います。

- 佐藤 龍くん (カットクラブビジョン)  
・仕事を体験し、清掃やタオルを畳んだり、干したりして、スタッフ(お客様)の髪を洗うのがとても大変なのが分かりました。髪を切りながらお客様と話をしている姿がとても楽しそうで、僕もいろんな人と話してお客様を喜ばせたいと思いました。

- 門馬功弥くん (株式会社福島マツダ平中央店・ネットヨタノヴェルふくしま株式会社いわき平店)  
・整備士に必要な資格「2級自動車整備士」が必要という話を聞いて、今まで以上に勉強しなければならぬと思いました。車を整備することはお客様の命を預かるということ、命を守るために様々な資格や点検をするということが分かりました。また、あいさつ、聞く力、話す力、メモを取るなども必要なのが分かりました。

- 佐々木 笙くん (夢づくり工房アポンド)  
・1日目は「キヤド」の使い方を教えていただきました。2日目の指輪の手作りでは、たくさんのごことを細かく教えていただき、シルバーなどもお金と同じなので少しの量でもごみにせず保管しておいて、使うときは溶かし合わせて一つにすることや、「ロウ」を付けてくっつけること硫酸(H<sub>2</sub>SO<sub>4</sub>)を使い黒ずんだ部分をきれいにする方法など丁寧に教えていただきました。

□ キャリア教育・・・3年生職場体験（チャレンジデー）【9月15日（木）・16日（金）】

＜体験を終えて～感想の一部～＞

大切なことを学びました。

○ 鈴木 康太くん（鈴木モーター商会）  
・僕は職場体験に行って学んだことは、仕事の大変さでした。例えば、車の部品を交換するのに時間をかけて丁寧に作業をしていたことです。車関係の仕事をしたいと思っているので、作業を見させていただいて車の修理の楽しさを学ぶことができました。

○ 八巻涼介くん（しんせつ館ゆもと）  
・特に印象に残ったのは、高齢者への接し方に対しての施設長さんの話「この人たちが今の日本をつくってくれたという敬意とそれに対する感謝の気持ちを忘れなければ自ずとっていく」ということが心に染みしました。この施設の方たちが長生きできるようにと祈りながら永遠の命を持つ不死鳥をモチーフにしたフクロウを描きました。喜んでもらって本当にうれしかったです。

○ 吉田優花さん（いわき市立常磐第二保育園）  
・保育士という仕事は改めてとても大変だということが分かりました。子どもたちのめんどうを一生懸命に見ている姿がとてもかっこいいと思いました。話を聞いて様々な努力をしていることに大変驚きました。私は改めて保育士になりたいと思いました。

○ 前川愛美さん（いわき湯本病院）  
・温かく迎えていただき充実した2日間でした。実際に患者さんと接してみても、患者さんからたくさん笑顔をもらいました。また、患者さんから話しかけてくれたりと、とても楽しい時間でした。今回の体験を通して、看護師になりたいと強く思いました。いつも明るく笑顔であいさつができる人を目指してがんばっていききたいと思います。

○ 菅野真琴さん（ヤマニ書房イオンいわき店・いわき総合図書館）  
・実際に作業を体験し、雑誌のひもかけや本の並べ替えなどは、ひとつひとつ手作業だったので、とても大変なことや周りのお客様に気配りをするのも大切だということを学びました。  
・本を借りる人が心地よく借りられるように工夫がたくさんあることを学びました。私たちが本を借りることができるのは、裏でたくさんの方がたくさん仕事をしているからだということが分かりました。

○ 阿部愛咲さん（ヤマニ書房イオンいわき店・たまごの郷）  
・最初は、言い慣れない挨拶などがあって戸惑うことが多かったのですが、皆様分かりやすく説明して下さったので乗り切ることができました。  
・お菓子作りや卵の箱詰めは立ち仕事が多く、大変だということがわかりました。また、商品を買われたお客様の笑顔を見ていると何だか心が温かく感じました。これが仕事をするということなんだと思いました。

○ 志賀 楓さん（まこと幼稚園）  
・実際に体験をして、幼稚園の先生はすごく体力が必要で、子どもはいつ何が起こるか分からないから、いつも視野を広くして見なくてはならないということを学びました。また、子どもは先生のことを見ているから、言葉遣いやあいさつ、身だしなみに気を付けていることなどすごいと思いました。幼稚園の先生になれるようにがんばりたいと思います。

○ 浅野友麻さん（ヤマニ書房イトーヨーカドー店）  
・実際に作業を体験し、細かい作業や立ち仕事が多く、とても大変だということが分かりました。雑誌の付録付けでは、できあがったときにひもが曲がっていないように直すなど、細かい気づかいをすることが分かりました。

○ 宗像怜奈さん（サンライフ湯本・泉幼稚園）  
・実際に介護士の仕事を体験し体験し大変さが分かりました。私がうかがったのは認知症の方でした。色々な事のお世話をしなければならぬこと、ゆっくりとはきはきと大きな声で話しかけないといけないことなどを知ることができました。  
・幼稚園の仕事を体験し、言葉遣いを注意して話したり、一緒に遊んだりしたことなど、大変なことや楽しいことがわかりました。私が通っていた頃の先生に会えてとてもうれしかったです。

○ 小宅菜月さん（いわき総合図書館・石炭化石館）  
・実際に仕事の一部を体験することで、深く仕事について考えてみたり、将来の具体的な目標をたててみたりすることができました。私が職場体験を通して印象深く感じた点は、図書館の仕事は本棚に戻す本をきれいにみせるなど、本の貸し出し以外の作業をしていることが分かりました。  
・私たちが知らない興味深い話や素敵な知識を教えていただきました。特に石炭は、内郷・湯本が盛んだということ、あの小さな卵から大きな生物が生まれることなどが心の中に印象深く残りました。

○ 塚越ほのかさん（常磐共同ガス株式会社）  
・中身の濃い充実した二日間を過ごすことができました。社内体験でお客様の為という思いが伝わってきて、私も将来誰かの為になる仕事に就きたいと思いました。一日目は入社試験のディベートの見学、二日目は役員会の場にいらしていただき、普段感じることのできない雰囲気味わうことができました。今回の体験で事務職について詳しく知り、夢に向かってがんばろうと思いました。

○ 泉 りなさん（Pua美容室）  
・実際に体験し、とても大変だということがわかりました。スタッフの皆様とお客様が楽しそうに笑い、話をしている姿を見て、とてもやりがいのある仕事だと改めて思いました。掃除などの髪を切る仕事以外もお客様の気持ちをよくするために大切だと思いました。今回の体験でさらに美容師になりたいという思いが強くなりました。がんばっていききたいと思います。

○ 坂田莉梨衣さん（ペットワールドアミーゴ）  
・職場の皆様から親切に多くのことを教えていただいたり、自分の知らなかったことに新たにチャレンジしたり、できなかったことや自分が苦手なことを確認することができて、とてもよかったです。質問する前はドキドキしましたが、職場の皆様のおかげで楽しく体験を終えることができました。この体験を大切に、将来に役立たせたいと思っています。

○ 相原彩奈さん（株式会社キクモク）  
・私は住宅や家を建てることに興味があり、今回このような機会をつくっていただき感謝しています。工場内見学、住宅の見学、パソコンを使った家の設計など、どれも将来役立つことだと思いました。そして、大工さんのつらさや人生のこと、住宅の建て方などお話を聞かせていただき、とても興味を持ちました。学んだことを胸に夢に向かってがんばっていききたいと思います。



本校のホームページにもカラーで掲載しておりますので、ご覧ください。

